

伊達政宗公生誕450年記念プロモーション



記録誌

「伊達政宗公生誕450年」

宮城県



はじめに

平成29年は、仙台藩祖伊達政宗公の生誕450年の記念すべき年でした。

政宗公は、戦国武将としての活躍はもとより、貞山運河の整備や新田開発といったインフラ整備のほか、産業や文化振興をはじめとした様々な面で現代につながる恵みを残してくださいました。

この政宗公の偉業に改めて光をあてることで、郷土の歴史の再発見や観光振興につなげるべく、平成29年3月20日に行ったキックオフセレモニーを皮切りに、官民一体となって盛り上げを図って参りました。

夏には、政宗公の時代から続く伝統行事として、日本古来から続く星祭りの優雅さと、飾りの豪華絢爛さを併せ持つ「仙台七夕」が盛大に開催されたほか、県内外で様々な企画が催されました。これらの企画に触れた皆様は、時代を代表する文化人でもあった政宗公の頃から息づく「粋」と「おもてなしの心」を存分に感じていただけたことと思います。

こうした様々な活動を記録として後世に残し、市町村や関係団体、企業の皆様をはじめ御協力いただいた全ての方に感謝の意を記すとともに、今後の記念プロモーションの参考にしていただきたく記録誌を作成いたしました。

多くの方々にご覧いただき、御活用いただければ幸いです。

平成30年3月

宮城県経済商工観光部長 吉田 祐幸

もくじ

はじめに

事業経過 時系列一覧	1
(1) 記念の年を力強くPR!キックオフセレモニー	5
(2) 改めて政宗公の素顔を知る!記念講座	6
(3) 関係課室の取組	7
・日本遺産認定シンポジウム, みやぎまるごとフェスティバル, 外国人観光客おもてなしセミナー	
(4) ロゴマークとその活用事例	8
・様々な主体によるロゴマーク活用事例	
(5) 官民一体となった情報発信に取り組んで	36
(6) 特設ウェブサイトとチラシで情報発信!	50

様々な主体による取組

(敬称略)

(1) 大崎土地改良区	51
(2) 公益財団法人 瑞鳳殿	52
(3) 仙台・青葉まつり協賛会	53
(4) 仙台市	54
(5) 仙台市博物館	55
(4) 仙台商工会議所	57
(5) 仙台藩志会	58
(6) 株式会社プレスアート	59
(7) 宮城県民共済	60
(8) 政宗公まつり協賛会	61
(9) 大崎市	61
(10) 生活協同組合連合会 コープ東北サンネット事業連合	62
(11) 劇団わらび座	62
(12) 桑折町商工会	63
(13) さいたま市緑区区民まつり実行委員会	63
(14) 狭山ケーブルテレビ株式会社	64
(15) 公益財団法人 仙台市市民文化事業団	64
(16) 東北大学埋蔵文化調査室	65
(17) 社会福祉法人共生福祉会 福島美術館	65
(18) 小斎振興協議会	66
(19) 宮城県酒造組合	66
(20) 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会	67
(21) 米沢市教育委員会	67
(22) 宮城県北部地方振興事務所	67
(23) 登米市歴史博物館	68
(24) 株式会社イメージパーク	68
(25) 大崎市教育委員会	69
(26) キリンビール株式会社宮城支店	69
(27) 有限会社元祖仙台駄菓子本舗 熊谷屋	69
(28) 株式会社光文社	70
(29) 芸能ハッスルー座	70
(30) 東北大学大学院医学系研究科	70
(31) 宮城県慶長使節船ミュージアム	71
(32) 公益財団法人 仙台観光国際協会	73
(33) 株式会社日本レストランエンタプライズ	73
(34) 瑞巖寺	74
(35) 松島町教育委員会	74
(36) 全国やきものフェア in みやぎ事務局	74
(37) 宮床宝蔵	75
(38) 村田町歴史みらい館	75
(39) 仙台商工会議所青年部	76
(40) 宮城県農林水産部農業振興課	76
(41) NPO 法人シニアネット仙台	76
(42) 「政宗ワールド」プロジェクト事務局	77

※寄稿いただいた文量と五十音順を基本としていますが、紙面の都合上順番が前後していることがあります。

伊達政宗公生誕450年 プロモーション 時系列一覧



3月

- 20日 ●キックオフセレモニー
●日本遺産認定シンポジウム



キックオフセレモニー

4月

- 1日 ●白石城桜まつり・沢端川桜ライトアップ(白石城 ～23日)
●常設展「生誕450年-伊達政宗文書特集」ほか
(仙台市博物館 ～6月18日)
- 21日 ●企画展「伊達な優品 勢揃いPart II -この10年の新収蔵品-」
(仙台市博物館 ～6月4日)
- 22日 ●企画展「政宗がサン・ファン・バウティスタ号に託した夢」
(サン・ファン館 ～3月26日)
- 23日 ●伊達政宗公生誕450年記念YOSAKOI in 白石城(白石城)
- 25日 ●私の手仕事「殿、鎧でござる」展(宮床宝蔵 ～6月30日)
- 28日 ●特別展「伊達政宗展～生誕四五〇年を記念して」
(瑞巖寺 ～6月25日)
- 29日 ●初午まつり 火伏せの虎舞(加美町中新田花楽小路)
- 講座「仙台・歴史アラカルト」(4月～平成30年4月)
●仙台・宮城日帰り観光バスツアー「伊達なバス旅」(4月～9月)

5月

- 15日 ●大政宗展～2017仙台・宮城の味と技フェア～
(JR仙台駅等 ～21日)
- 16日 ●中森コレクション展 (旧有備館及び庭園 ～6月25日)
- 20日 ●オリジナルミュージカル梵天丸
(伝国の杜 置賜文化ホール ～5月21日)
- 20日 ●仙台・青葉まつり(仙台市内 ～5月21日)
- 28日 ●第24回サン・ファン祭り(サン・ファン館)
●米沢田んぼアート2017(三沢コミュニティセンター)

6月

- 4日 ● 支倉常長まつり(川崎町役場前特設会場)
- 17日 ● 多賀城跡あやめまつり(多賀城跡あやめ園)
- 28日 ● 記念講座①「伊達政宗の食ともてなし」(県庁1階みやぎ広報室)
- サン・ファン歴史講座 館長と学ぶ「伊達の文化と慶長使節」(6月～10月)

7月

- 1日 ● 涼・宮城の夏 仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン2017(県内各地 ～9月30日)
- 企画展「伊達文庫-仙台藩 叡智の礎-」(宮城県図書館 ～11月5日)
- 13日 ● 第6回全国やきものフェアinみやぎ(夢メッセみやぎ ～17日)
- 21日 ● 瑞鳳殿特別御開帳(瑞鳳殿 ～8月31日)
- 企画展「手作り甲冑アート展」(みちのく伊達政宗歴史館 ～9月30日)
- 22日 ● 伊達政宗騎馬像と小室達展(しばたの郷土館 ～10月15日)
- 24日 ● 仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン2017「夏休み観光キャラバン」(仙台うみの杜水族館・JR仙台駅 ～25日)
- 26日 ● 記念講座「武将歌人 伊達政宗と仙台藩の国づくり」(県庁1階 みやぎ広報室)
- 29日 ● 講演会「村田の食・伊達の食」(村田町中央公民館)

8月

- 3日 ● 「生誕祭『序章』」(ぶらんどーむ一番町)
- 政宗歴史塾「伊達政宗公の『食』と『もてなし』」(江陽グランドホテル)
- 6日 ● 仙台七夕まつり(仙台市中心部 ～8日)
- 17日 ● 伊達宗高公祭り花火大会(龍島院)
- 23日 ● 記念講座「伊達政宗は“筆武将” -手紙に見る政宗」(県庁1階 みやぎ広報室)
- 27日 ● 歴史体験イベント～こんなにあるぞ伊達家の家紋！知れば知るほど見えてくる、家紋を学んで、境内のあちこちにひそむ家紋デザインを発見しよう！(青葉神社ほか)



仙台七夕まつり



450年記念講座

9月

- 2日 ●伊達家が畏れた東照宮と「御宮町」をめぐる(宮町ほか)
- 5日 ●「村田町の伊達政宗書状」展(村田町歴史みらい館 ～11月5日)
●企画展「政宗と遠藤氏」
(大崎市松山ふるさと歴史館 ～11月12日)
●企画展「政宗と宗泰(旧有備館及び庭園 ～11月12日)
- 9日 ●仙台藩志会 記念講演会(仙台国際ホテル)
●有備館まつり(旧有備館及び庭園)
●第54回政宗公まつり(岩出山南町通り ～10日)
●周遊型戦国謎解き絵巻「独眼竜の軌跡」
(大崎市, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町 ～11月30日)
- 15日 ●秋季展「福島家がのこした伊達な文化」
(福島美術館 ～11月23日)
- 16日 ●チャンバラ合戦 登米町編(登米市交通公園)
- 18日 ●生誕祭(SENDAI GIGS)
- 23日 ●今に伝わる伊達家の伝統弓術を体験!(宮城県武道館)
- 25日 ●川内キャンパスのむかしむかし1 ～仙台城跡二の丸～
(東北大学附属図書館 ～11月26日)
- 27日 ●常設展 -伊達政宗と家臣たち(仙台市博物館 ～12月27日)
- 30日 ●「政宗ワールド」フェスタ(青葉城公園ほか)
●420年の歴史を今に継承・御銅師による銅製品のワークショップと柳町(一番町)探訪(一番町周辺ほか)



政宗公まつり

10月

- 1日 ●田んぼアート2017稲刈り体験(田んぼアート水田ほか)
●東北・みやぎ復興マラソン2017(岩沼海浜緑地ほか)
●企画展「政宗の懐刀 藩祖 白石宗実と登米伊達家初代 宗直」
(登米懐古館 ～11月19日)
- 7日 ●内川水土里の路ウォーク(有備館森の公園駐車場ほか)
●特別展「伊達政宗-生誕450年記念」
(仙台市博物館 ～11月27日)
- 14日 ●基調講演「岩出山城主 伊達政宗と宗泰」(スコーレハウス)
●姫様達が暮らした二の丸を歩き, 戦国の世を生きた姫の人生を学ぶ～佐藤康子氏による仙台城跡完全ガイド&伊達政宗公の長女五郎八姫講座!～(国際センター駅ほか)

- 28日 ●サン・ファン・バウティスタ出帆記念イベント(サン・ファン館)
- とみや国際スイーツ博覧会(富谷市総合運動公園 ～29日)
- 伊達氏本城 西山城と伊達五山(桑折西山城ほか 11月12日)
- 企画展 政宗と登米地方(前期)
(登米市歴史博物館 ～12月10日)
- 29日 ●伊達氏ゆかりの史跡めぐり(上保原高子岡居城ほか 12月2日)

11月

- 11日 ●奥州街道と羽州街道の追分・桑折宿探索(追分ほか 12月3日)
- 12日 ●刀剣解説会・相談会(登米懐古館)
- 23日 ●講演会 近代における伊達政宗の顕彰と仙台藩復権
(登米市歴史博物館)
- 26日 ●史跡巡り 葛西大崎一揆の激戦地・佐沼を歩く
(登米市歴史博物館)

12月

- 6日 ●「河水千年の夢」騎馬像制作者小室達を語る(楽楽楽ホール)
- 8日 ●サン・ファン・イルミネーションツリー2017
(サン・ファン館 ～1月8日)
- 9日 ●先人に学ぶ地を読む力～政宗公の時代へのタイムスリップ!～
(仙台国際センター)
- 10日 ●記念講演会「伊達正宗公生誕450年を記して」(登米懐古館)
- 23日 ●ファンタジーフェスタ2017<サン・ファン館夜間延長開館>
(サン・ファン館)



サン・ファン・イルミネーションツリー

1月～

- 6日 ●企画展 政宗と登米地方(後期)(登米市歴史博物館 ～28日)
- 24日 ●伊達な学校給食フェア(県庁2階 カフェテリアけやき ～2月2日)
- 3月10日 ●みやぎマーチングバトンの祭典(カメイアリーナ仙台)

※この時系列一覧では、政宗公生誕450年記念プロモーション期間中(平成29年3月～平成30年3月)に開催され、特設ウェブサイトに掲載した企画について記載しています



記念の年を力強く PR！キックオフセレモニー

伊達政宗公生誕450年記念プロモーションの機運醸成のため、キックオフセレモニーが平成29年3月20日（日）に仙台国際センター・大ホールで開かれました。

このセレモニーは、県と仙台市、仙台商工会議所、河北新報社の主催により、平成29年が政宗公生誕450年の記念すべき年にあたることから、政宗公の戦国大名としての生き様はもちろん、現代に繋がるインフラ整備等、数々の偉業に改めて光をあてることで、郷土の歴史を再発見するとともに、宮城の魅力が官民一体となって広く発信していこうという主旨で開催されたものです。

セレモニーのオープニングには、「奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊」の皆様が登場し、華麗な演舞を披露していただきました。その後、県内市町村の首長の皆様がそれぞれ色とりどりの法被を着て登壇し、主催者である宮城県の村井知事、仙台市の奥山市長の挨拶に続き、来賓として仙台伊達家十八代当主の伊達泰宗（だて やすむね）様からご挨拶をいただきました。

その後、主催者代表として河北新報社の一力社長から「伊達政宗公 生誕450年記念プロモーション」キックオフ宣言をしていただき、伊達武将隊のかけ声と共に会場と一体となって「関の声」をあげ、会場は熱気に包まれました。





改めて政宗公の素顔を知る！記念講座

伊達政宗公生誕450年記念講座は、「政宗公に想いを馳せ、ふるさと宮城を見つめ直す」というテーマどおり、この記念の年に政宗公の戦国大名としての生き様はもとより、治水対策や新田開発等のインフラ整備や、仙台城や瑞巖寺といった施設の建設、「本石米」と称された宮城米や仙台味噌誕生への関わりなど、現代に息づく政宗公の業績を改めて照らしだし、政宗公をはじめ伊達家にまつわる歴史や現代に遺る遺構を改めて知っていただくとともに、職員等自らがふるさと宮城に係る情報発信元となっていたくことを目的として開催しました。

1 第1回 6月28日「生誕450年 伊達政宗の食ともてなし」

講座の第1回は佐藤敏悦氏（東北民俗の会会長）に御講演いただきました。

始めに、宮城のご当地検定「宮城マスター検定」について出席者の方々に仙台伝統野菜の問題を出題した後、講演に入りました。

講演では、政宗公は自ら献立を指示するなど食に関心が高く、徳川幕府の時代になり将軍を食でもてなし、宮城米で江戸の人々の胃袋を掴むなど、食を戦略的に用いていたことなどが紹介されました。

それから仙台藩ではもてなしの文化が根付きましたが、幕末の度重なる飢饉や戊辰戦争の影響による減封などにより食文化の敬称が難しくなったそうです。



政宗も贈答に使った子籠鮭（イメージ）

2 第2回 7月26日「武将歌人 伊達政宗と仙台藩の国づくり」

講座の第2回は伊達宗弘氏（仙台大学客員教授）に御講演いただきました。

始めに、前回に引き続き「宮城マスター検定」から北山五山の問題を出題した後、講演に入りました。

講演では、政宗公が生まれた伊達家では、武芸はもちろん学芸をたしなむことを家風とした家であり、様々な人に出会うことにより大きく花開いていったことや、仙台城の築城後は城下町の整備に力を入れ、人々の生活用水を確保する四ッ谷用水や、北上川の整備や木曳堀などの運河を整備することで新田開発や水運を改善するなど、現在のまちの基礎を築いていたことなどを教えていただきました。



上：扇面和歌 伊達政宗筆
下：茶杓 伊達政宗作 山岸右近献上
（ともに仙台市博物館蔵）

3 第3回 8月23日「伊達政宗は“筆武将”—手紙に見る政宗」

最終回となる講座の第3回は佐藤憲一氏（元仙台市博物館長）に御講演いただきました。

講演に先立ち、お昼に開催されている「県民ロビーコンサート」の際にこの講座についてご紹介させていただき、その甲斐あって一般の方の参加も見られました。

講演の始めに、今年度の宮城マスター検定1級試験の日程と、新たな取組として検討中の「みやぎ・仙台 日本一 百選」について紹介した後、講演に入りました。

講演では、政宗公はコミュニケーション手段として手紙を上手に活用しており、他の武将と比較しても自筆の手紙が突出して多いことや、当時は紙が貴重品だったことから、一枚の紙に多くの追伸があること、手紙を読み解くと政宗公の親心やユーモラスな面が垣間見え、様々な面から政宗公の人間味が感じられました。



伊達政宗書状 天正18年6月9日
五郎（成実）殿（宮城県図書館蔵）

政宗公
生誕
450年

“伊達な文化”をPR！日本遺産認定シンポジウム

「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、平成28年4月に「政宗が育んだ“伊達”な文化」として3市1町（仙台市・塩竈市・多賀城市・松島町）に残る文化財とストーリーが認定されました。

そこで日本遺産認定を記念して、平成29年3月20日（月）にシンポジウムを開催しました。シンポジウムでは構成文化遺産の一つである県指定無形民俗文化財「大沢の田植踊」が上演されたほか、トークショーでは元仙台市博物館長・佐藤憲一先生や歴史に関心の高い俳優の村上新悟さんやタレントの小日向えりさんが「政宗が育んだ“伊達”な文化」の魅力について語っていただきました。

さらにパネルディスカッションでは、認定された各市町の代表の皆様等と「日本遺産で地域を変えよう」というテーマのもと、今後のまちづくりや観光振興について熱い議論を展開されました。



政宗公
生誕
450年

伊達武将隊が皆様へPR！みやぎまるごとフェスティバル

みやぎまるごとフェスティバルは、宮城県の豊かな食材や食文化・職人の技が一堂に会する秋の一大イベントで、平成29年10月14日（土）と15日（日）の二日間、勾当台公園・市民広場を中心に開催されました。

フェスティバル当日は、「食材王国みやぎ」が誇る多様な市町村の特産品の販売や、伝統工芸品の展示販売等があり、たくさんの方で賑わいました。

会場に設けられた特設ステージでは、寄席やキャラクターショー、県産品を使ったクッキングショーなど様々なイベントが行われ、14日には伊達武将隊による政宗公生誕450年トークイベントが開催されました。

トークイベントでは始めに武将隊が華麗な舞を披露した後、政宗公自らが今年に懸ける意気込みや現在の仙台で暮らす人々へ想いを伝えました。そして会場の皆様とじゃんけん大会を開催し、勝ち抜いた人には生誕450年記念グッズのプレゼントと記念撮影を行いました。



政宗公
生誕
450年

インバウンドでもPR！外国人観光客おもてなしセミナー

宮城県を訪れる外国人観光客は年々増加しており、県では外国人観光客受入対応スキルの向上や地域の魅力の再発見につなげるために、全5回のカリキュラムで「外国人観光客おもてなしセミナー」を県内5地域にて開催しました。

セミナーでは、本県を訪れる外国人観光客の傾向や英語・中国語の簡単おもてなしフレーズのほか、観光現場で働く皆様に宮城ならではの「おもてなし」について新たな視点で見つめ直してもらおうと、「仙台・宮城の歴史」や「伊達文化」に触れながら観光コンテンツをPRする方法を紹介しました。

ワークショップでは、地元を題材にしたツアーを作る中で、外国人観光客の関心も高まっている歴史・文化をテーマに取り込もうと、政宗公にちなんだ観光コンテンツを組み合わせたツアーを複数のチームが考案しました。

